

PLAZA IMS

IMSグループ 新松戸中央総合病院 広報誌 あじさいねっと



『家族の結びつき』が花言葉である【あじさい】
地域の皆様との結びつきを大切にする広報誌です。



【特集】不整脈のアブレーション治療
循環器内科・上田 希彦医師

～出張公開講座始めました～
～放射線棟新設のお知らせ～

Vol.36

2022 Spring



■ 不整脈はどんな病気ですか？

心臓の拍動のリズムが不規則（みだれ、バラバラ、とぶ、止まる）であったり、規則正しくても異常に速かったり（ドキドキ、バクバク）、遅かったりする状態を不整脈と呼びます。動脈の拍動を脈といますが、心臓の拍動の異常が、脈の異常として触れることができるため不整脈と呼ばれています。不整脈には色々な種類があり、不整脈がおきている時に心電図を記録すると、どのような種類の不整脈かわかります。不整脈には、速くなるものと遅くなるもの、続くものと続かないものがあります。速くて続く不整脈として一番多いのは心房細動（しんぼうさいどう）といわれるもので、困ったことに脳梗塞

や心不全（むくみ 呼吸困難）の原因になります。高齢の方に多いのが特徴です。症状がなく、健診などで指摘される方もいます。

■ アブレーション治療について教えてください

カテーテルという細い管を使って不整脈の治療を行うメスを使わない手術です。現在全世界で不整脈に対して最も多く行われている手術で標準的な治療です。1982年に米国で初めて患者さんに行われ1994年には日本で保険適応となっています。当院で、この治療を担当する医師は、1997年よりカテーテルアブレーションに従事しており、その技術的進歩とともに歩んできた歴史があります。

医師紹介

循環器内科

うえだ まれひこ

上田 希彦 医師

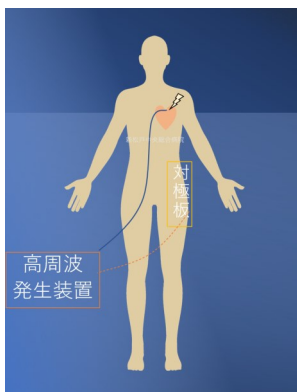


◆ 経歴

千葉大学医学部卒業（平成7年）。松戸市立病院救急部、横浜労災病院循環器科で研修。国内で有数のカテーテルアブレーション施行数である群馬県立心臓血管センター医長を経て、千葉大学病院不整脈グループチーフとして不整脈治療に従事。千葉大学特任准教授、日本不整脈心電学会評議員などを経て令和3年4月より現職。

新松戸中央総合病院心臓血管センターでは、安全第一をモットーに治療効果、安全性が高いカテーテルアブレーション治療の提供を目指しています。

①麻酔を十分に行ったうえで、足の付け根の血管に針穴をあけてから、治療のカテーテル（直径2mm程度の導線）を挿入し心臓内まで、安全を確認しながら到達させます。

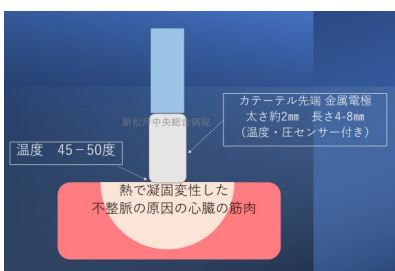


②カテーテル先端は、術者の手元のハンドルで細かく動かすことができます。最近導入した進歩的な装置により心臓の中でのカテーテルの位置、動き、接触力が3次元的にリアルタイムで表示されます。

③不整脈の原因となっていると思われる部位（心臓の筋肉の一部）に高周波という電気を流します。

④これにより50度程度の熱がカテーテル先端部（電極）が接触している心臓の筋肉に発生し凝固変性（筋肉が白っぽく変化）します。これを焼灼（アブレーション）といいます。

⑤凝固変性が不整脈の原因となっている心臓の筋肉に生じると不整脈を発生させる異常な電気の発生や流れを絶つことができます。



■ 当院でのアブレーション治療の流れについて教えてください

最初に外来診察でカテーテルアブレーションが必要かどうか診断致します。

必要であると診断した場合、十分な説明の上、同意を頂いた上で、必要な検査を行い、入院日、治療日を決めます。入院期間は原則3泊4日としております。治療の施術にかかる時間は、個人差もありますが1時間から4時間程度です。治療後、足の付け根からカテーテルを抜去し（心臓や血管内に残すものはありません）病室に戻ります。治療を受けた日はベッド上で安静が必要です。カテーテルを入れる部位の傷は小さいため問題がなければ、治療の翌日からベッドを離れて歩くことができます。退院後4日間は、なるべく自宅などで穏やかに過ごして頂きますが、食事、入浴、歩行などは通常通りの生活ができます。退院して2週間前後に一度外来を受診していただきます。仕事や学校を休むために必要があれば、診断書を作成致します。

■ PLAZA IMSをご覧の皆さんへメッセージをお願いします。

不整脈は心臓病の一つです。治療や診断は進歩しており、多くの治療が必要な不整脈については、適切な医療によって症状の改善や生命への危険を低下させることができます。動悸などの症状がある、あるいは不調を感じていない場合でも健診で不整脈や心房細動などを指摘されている方は、まずは循環器内科への受診をご検討いただければ幸いです。（紹介状を持参されない場合も対応いたします。）



◆ 資格・所属学会

医学博士

日本不整脈心電学会 不整脈専門医

日本循環器学会 循環器専門医

日本内科学会総合内科専門医

◆ 専門・得意分野

循環器内科一般

不整脈

カテーテルアブレーション

ペースメーカ・ICD・CRTD植え込み



心臓血管センターカンファレンスの様子

当院ホームページにアブレーション治療に関して更に詳細を掲載しております。

ご興味のある方はこちらからご覧ください。



出張公開講座おこないます

費用 無料（会場費用負担は申込団体でお願いします）

日時 月～金 10:00～16:00 土 10:00～12:00の時間内で要相談



地域の皆さまへ医療や健康に関する講座をおこなうことで、疾病予防・健康増進のお役に立ちたいと考えています。ご興味やご質問のある方はまず一度、お気軽にお問い合わせください。

※松戸市外でもお受けいたします。

※講座内容は、リハビリ、栄養、新型コロナウイルス対策のことなど多岐に渡って対応します。

※なお新型コロナウイルスの感染状況により、お断りまたは中止とさせていただく場合があります。

お問い合わせ

電話：047-345-1111（代表）

メール：scgh-renkei.smt@ims.gr.jp

担当：医療推進室

放射線棟の新設に向け工事を開始

立体駐車場を取り壊し、来年度中の開設を目標に放射線棟の工事を進めております。近隣の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。また詳細情報が分かり次第、お伝えします。

アンギオ室をリニューアル

令和3年12月に1号館1階アンギオ（※1）室の血管撮影装置をリニューアルし、Artis zee BA PURE/zee i BA（シーメンスヘルスケア社）を導入しました。これまでの装置と比較すると、被ばく量少なく、画質の良い画像が撮影できるようになりました。

また、正面・側面の2方向から同時に撮影が可能のため、心臓カテーテルの検査時間や造影剤量を大幅に減らすことが可能です。

（※1）血管造影



ホームページ・各種SNSで情報発信中



病院
ホームページ



LINE公式
アカウント



Facebook



YouTube
公式アカウント

▲上記QRコードからアクセス▲

受付時間

午前 7:30～ 午後 12:00～

※受付終了時間は診療科によって異なります。

詳細については外来診療担当医表をご確認ください。

診療開始時間

午前 9:00～ 午後 14:00～

交通アクセス

JR常磐線/武蔵野線 新松戸駅より 徒歩3分

流鉄流山線 幸谷駅より 徒歩3分

駐車場あり

診療科目

内科 腎臓高血圧内科 循環器内科 糖尿病・内分泌代謝内科 神経内科
感染症内科 血液内科 泌尿器科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 外科
大腸肛門外科 心臓血管外科 呼吸器外科 整形外科 形成外科
脳神経外科 精神科 リウマチ科 小児科 小児外科 皮膚科 眼科
耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 救急科 麻酔科 リハビリテーション科

専門センター

消化器病センター 心臓血管センター 血液浄化センター 呼吸器病センター

病院受診、入院・介護施設選びに困ったら
イムス総合サービスセンター(GSセンター)へ

0800-800-1632

※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。
受付時間/平日 8:30～17:30 土曜日 8:30～12:30(日祝・年末年始休み)

イムス総合サービスセンター
<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>



IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会

新松戸中央総合病院

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-380

☎047-345-1111(代)